※令和７年度以降入学生用

学校番号	3029

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語 I	4	1	・Crossroads English Communication I Revised (大修館書店) ・FACTBOOK　I English Logic and Expression New Edition(桐原書店) ・FACTBOOK　I　English Logic and Expression Workbook New Edition (桐原書店) ・総合英語　FACTBOOK これからの英文法 3rd EDITION (桐原書店) ・総合英語　FACTBOOK 3rd Edition English Grammar Advanced Workbook (桐原書店) ・改訂版 必携英単語 LEAP(数研出版)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「総合的な英語力」を身に着けるためには、「読む」「聞く」「話す」「書く」の４技能がバランスよく習得できていることが重要になってくる。英語は大学受験だけでなく、グローバル社会において活躍する大手前生にとって大切な知識・技能である。どのような場面にも対応できる英語力をつけるため、家庭学習も含め、1年生の授業は日々大切にし、全ての活動に積極的に取り組んでほしい。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・自然な速さで話されるスピーチや会話（３分程度）を聞いて、ポイントをつかみながら内容を理解することができる。 ・様々な学術テーマの会話、スピーチ、講義等においてなじみのない内容でも全体の概要を把握することができる。	・多読等の活動を通じて大量のインプットを取り入れつつ、辞書を使わずとも全体の概要を理解することができる。 ・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。 ・難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解することができる。	・簡単な英語で、情報や考えなどについて互いに質問したり、質問に答えたりできる。 ・賛成や反対などの自分の意見を論理性に注意して伝えることができる。	・身近なトピックに関して、わずかな時間の準備で、１分程度のスピーチができる。その際には具体的な理由・サポートを添えて自分の意見を述べることができる。 ・一連の簡単な語句や文を使って、意見や行動計画を、理由を挙げて述べることができる。	・段落の構成を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。 ・参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和７年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Unit 1 Living Abroad Unit 2 Connecting People Across Cultures FACTBOOK Unit 1 Unit 2 Unit 3	聞くこと	a ・対話で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に，異文化理解をテーマとした対話の内容を捉える技能を身に付けている。 ・時間の長さを表す基本的な表現，および情報を列挙して説明する際に用いられる慣用的な表現の特徴やきまりを理解している b: 異文化体験についての対話や文章の概要・要点，必要な情報を，イラストやワークシートを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている c: 異文化体験についての対話や文章の概要・要点，必要な情報を，イラストやワークシートを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている。	・授業内活動＋観察 ・定期考査
		読むこと	a ・受動態，不定詞，現在完了形・現在完了進行形，動名詞に関する事項の理解を基に，異文化理解について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 ・関係代名詞，分詞の後置修飾，SVO（O=if 節／疑問詞節），前置詞のさまざまな用法に関する事項を理解している b ・ 新しい文化で生活する人が直面する困難について書かれた文章を読み，必要な情報を読み取り，概要や要点を把握している。 c ・新しい文化で生活する人が直面する困難について書かれた文章を読み，必要な情報を主体的に読み取り，概要や要点を把握しようとしている。	・定期考査 ・授業内活動＋観察
		話すこと （やり取り）	a: 異文化理解について，情報や考え，気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。 b ・新しい文化の中で生活する人が直面する困難について理解したことを基に，基本的な語句や文を用いて，支援する取り組みについての考えや気持ちなどを話して伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。 c: 新しい文化の中で生活する人が直面する困難について理解したことを基に，基本的な語句や文を用いて，自分の考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。	・授業内小テスト ・グループワーク観察 ・Role Play performance ・授業内対話活動観察
		話すこと （発表）	a: 異文化理解について，情報や考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。 b: 日本に住む外国の人々を支援するために制作したチラシやポスターを見せながら，一連の簡単な語句や文を使って，情報や考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて短いスピーチの形で伝えている。 c: 日本に住む外国の人々を支援するために制作したチラシやポスターを見せながら，一連の簡単な語句や文を使って，情報や考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて短いスピーチの形で主体的に伝えようとしている。	・プレゼンテーション ・Retelling/Story telling 活動＋課題
		書くこと	a: ・時制,助動詞について理解し、適切に使うことができる。 ・パラグラフの構成を理解し，意見を明確に示すことができる。 ・助言や提案を伝える表現の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: ・文化や言語の違いについてのプレゼンテーションの内容について，発表者に自分の感想や意見を伝えるために，与えられたフォーマットを活用しながら，基礎的な語句や表現を用いて簡潔に書いている。 ・意見を明確に示したまとまりのある文章を書くことができる。 c: 文化や言語の違いについてのプレゼンテーションの内容について，発表者に自分の感想や意見を伝えるために，与えられたフォーマットを活用しながら，基礎的な語句や表現を用いて主体的に書こうとしている。	・定期考査 ・授業内活動　観察 ・授業内課題
	中間考査			
		聞くこと	a: 対話や発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に，AIやプラスチックごみについての講義の内容及び、ボランティア活動をテーマとした文章の内容を捉える技能を身に付けている b: 対話や発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に，AIやプラスチックごみについての講義の内容及び、ボランティア活動をテーマとした文章の概要・要点，必要な情報を，イラストやグラフを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。	・授業内活動＋観察 ・定期考査

※令和７年度以降入学生用

			c: 対話や発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に，AIやプラスチックごみについての講義の内容及び、ボランティア活動をテーマとした文章の概要・要点，必要な情報を，イラストやグラフを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている。	
	Unit 3 Studying Foreign Languages in the Age of AI Unit 4 Problems in the Oceans Unit 5 Alex’s Lemonade Stand FACTBOOK Unit 4 Unit 5 Unit 6	読むこと	a ・it の用法（形式主語・形式目的語），助動詞を含む受動態，仮定法過去，倍数表現に関する事項の理解を基に，海洋環境について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 ・過去完了形／過去完了進行形，SV（V=知覚動詞／使役動詞）OC（C=原形不定詞），SVOI02（O2＝if 節／疑問詞節）に関する事項の理解を基に，ボランティア活動について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 b ・AI 時代に外国語を学ぶ意義を説いた講義、さかなクンと環境研究者へのインタビュー記事、がん研究支援基金を設立するきっかけとなった少女の話を読み，外国語を学ぶ重要性・海洋保護・ボランティア活動・社会貢献についての意見をまとめるために必要な情報を読み取り，概要や要点を把握している。 c ・AI 時代に外国語を学ぶ意義を説いた講義、さかなクンと環境研究者へのインタビュー記事、がん研究支援基金を設立するきっかけとなった少女の話を読み，外国語を学ぶ重要性・海洋保護・ボランティア活動・社会貢献についての意見をまとめるために必要な情報を読み取り，概要や要点を把握しようとしている。	・定期考査 ・授業内活動＋観察
		話すこと（やり取り）	a: 外国語を学ぶ重要性、海洋環境やボランティア活動について，情報や考え，気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。 b: 外国語を学ぶ重要性、海洋資源やボランティア活動について理解したことを基に，基本的な語句や文を用いて，海洋環境や資源の保護、チャリティやボランティアについての考えや気持ちなどを話して伝えたり，相手からの質問に答えたりしている c: 外国語を学ぶ重要性、海洋資源やボランティア活動について理解したことを基に，基本的な語句や文を用いて，海洋環境や資源の保護、チャリティやボランティアについての考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。	・授業内小テスト ・グループワーク観察 ・Role Play performance ・授業内対話活動観察
		話すこと（発表）	a: 外国語を学ぶ重要性、 海洋環境やボランティア・社会貢献について，情報や考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。 b ・外国語を学ぶ重要性、海洋環境や資源の保護についての情報や要点をまとめ，一連の簡単な語句や文を使って，情報の概要や自分の考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に話し紹介している。 c ・外国語を学ぶ重要性、海洋環境や資源の保護についての情報や要点をまとめ，一連の簡単な語句や文を使って，情報の概要や自分の考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて主体的に話し紹介しようとしている。	・プレゼンテーション ・Retelling/Storytelling 活動＋課題
		書くこと	a: ・事実を説明したり，問題の解決策を提案したりする表現やメールの形式に関する事項を理解している。 ・参加を促したり注意を喚起したりする表現に関する事項を理解している ・受動態，不定詞，分詞の基本形を理解し，適切に使うことができる。 b ・適切な理由が示されたまとまりのある意見文を書くことができる。 ・ボランティアやチャリティイベントについて案内するチラシを作成するために，必要な情報や要点を簡潔にまとめて書いている。 c ・ボランティアやチャリティイベントについて案内するチラシを作成するために，主体的に必要な情報や要点を簡潔にまとめて書こうとしている	・定期考査 ・授業内活動　観察 ・授業内課題
	期末考査			
後期		聞くこと	A ・対話や発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に長寿と健康につながる要因をテーマとした発表の内容やディックブルーナの絵本に対する思いを説明した内容を捉える技能を身に付けている b ・対話や発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に長寿と健康につながる要因をテーマとした発表の内容やディックブルーナの絵本に対する思いを説明した内容の概要・要点，必要な情報	・授業内活動＋観察 ・定期考査

※令和７年度以降入学生用

	Unit 6 Learning From the Okinawans Unit 7 Dick Bruna and Miffy FACTBOOK Unit 7 Unit 8		を，イラストなどを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。 c　・対話や発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に長寿と健康につながる要因をテーマとした発表の内容やディックブルーナの絵本に対する思いを説明した内容の概要・要点，必要な情報を，イラストなどを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしようとしている。	
		読むこと	a ・ 関係代名詞の非制限用法，関係代名詞 what，完了形の受動態に関する事項の理解を基に，国境を越えた文化交流の内容を読み取る技能を身に付けている ・関係副詞，SVC(C=that 節），seem to do/ It seems that，理由・条件・譲歩などを表す接続詞に関する事項の理解を基に，長寿と健康につながるライフスタイルについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 b ・沖縄の人々の生活についてのルポルタージュを読み，長く健康に生きるために大切な要因についてまとめるのに必要な情報を読み取り，概要や要点を把握している。 ・ディックブルーナの文章を読み，芸術が持つ力についてまとめるのに必要な情報を読み取り，概要や要点を把握している。 c ・沖縄の人々の生活についてのルポルタージュを読み，長く健康に生きるために大切な要因についてまとめるのに必要な情報を読み取り，概要や要点を把握しようとしている。 ・ディックブルーナの文章を読み，芸術が持つ力についてまとめるのに必要な情報を読み取り，概要や要点を把握しようとしている	・定期考査 ・授業内活動＋観察
		話すこと (やり取り)	a: 長寿と健康につながるライフスタイルや芸術の持つ力について，情報や考え，気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。 b ・長寿と健康につながるライフスタイルや芸術の持つ力について理解したことを基に，基本的な語句や文を用いて，考えや気持ちなどを話して伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。 c　・長寿と健康につながるライフスタイルや芸術の持つ力について理解したことを基に，基本的な語句や文を用いて，考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている	・授業内小テスト ・グループワーク観察 ・Role Play performance ・授業内対話活動観察
		話すこと （発表）	a: 長寿と健康につながるライフスタイルや芸術の持つ力について，情報や考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。 b: 長寿と健康につながるライフスタイルや芸術の持つ力について情報や要点をまとめ，情報の概要や自分の考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に話して伝えている。 c: 長寿と健康につながるライフスタイルや芸術の持つ力について情報や要点をまとめ，主体的に情報の概要や自分の考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に話して伝えようとしている。	・プレゼンテーション ・Retelling/Story telling 活動＋課題
		書くこと	a: ・さまざまな比較表現を理解し，適切に使うことができる。 ・提案や助言を伝えたり注意を喚起したりする表現，事実や情報の詳細を客観的に伝える表現に関する事項を理解している b: ・適切な具体例や説明が示されたまとまりのある意見文を書くことができる。 ・長寿と健康につながるライフスタイルや芸術の持つ力について調べ，様々な事例を取り入れながら，自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書いている。 c: ・つなぎ言葉を用いて論理的な流れの意見文を書くことができる。 ・長寿と健康につながるライフスタイルや芸術の持つ力について調べ，様々な事例を取り入れながら，主体的に自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書こうとしている	・定期考査 ・授業内活動　観察 ・授業内課題
	後期中間考査			
		聞くこと	a: 提案を表す基本的な表現や，歴史的な内容の発表で用いられる表現の特徴やきまりの理解を基に，世界遺産の記事、差別と闘った人たちの文章やホロコーストに関する発表の内容を捉える技能を身に付けている。 b: 世界遺産の記事、差別と闘った人たちの文章やホロコーストに関する発表の概要・要点，必要な情報を，イラストなどを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている	・授業内活動＋観察 ・定期考査

※令和７年度以降入学生用

			c: 世界遺産の記事、差別と闘った人たちの文章やホロコーストに関する発表の概要・要点，必要な情報を，イラストなどを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている	
	Unit 8 Beyond Borders Unit 9 The Vancouver Asahi: The Road to Acceptance Unit 10 Paddington Bear and the Refugee Story FACTBOOK Unit 9 Unit 10	読むこと	a: 知覚動詞＋0+分詞，助動詞＋完了形，強調構文，仮定法過去完了に関する事項の理解を基に，世界遺産の記事、差別と闘った人たちの文章やホロコーストに関する発表を読み取る技能を身に付けている。 b: 世界遺産の記事、差別と闘った人たちの文章やホロコーストに関する発表を読み，困難に直面した人々を救った人物についてまとめるのに必要な情報を読み取り，概要や要点を把握している。 c: 世界遺産の記事、差別と闘った人たちの文章やホロコーストに関する発表を読み、困難に直面した人々を救った人物についてまとめるのに必要な情報を読み取り，主体的に概要や要点を把握しようとしている。	・定期考査 ・授業内活動＋観察
		話すこと（やり取り）	a: 困難な状況に遭った時にどのように感じるかについて，情報や考え，気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。 b: 困難な状況について理解したことを基に，基本的な語句や文を用いて，自分の考えや気持ちなどを話して伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。 c: 困難な状況について理解したことを基に，基本的な語句や文を用いて，自分の考えや気持ちなどを話して伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。	・授業内小テスト ・グループワーク観察 ・Role Play performance ・授業内対話活動観察
		話すこと（発表）	a: 困難に直面した人々を救った人物について調べ，情報や考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。 b: 危機に面した人々を救った人物とその行動について情報や要点をまとめ，情報の概要や自分の考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝えている。また，発表した内容について，質疑応答したり，意見や感想を伝え合ったりしている。 c: 危機に面した人々を救った人物とその行動について情報や要点をまとめ，主体的に情報の概要や自分の考え，気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝えようとしている。また，発表した内容について，主体的に質疑応答したり，意見や感想を伝え合ったりしようとしている。	・プレゼンテーション ・Retelling/Storytelling 活動＋課題
		書くこと	a: ・関係代名詞、仮定法の用法を理解し，適切に使うことができる。 ・パラグラフ全体の流れと構成を適切に整えることができる。 ・事実や情報の要点を簡潔にまとめて伝える表現やさらなる情報や助言を求める表現に関する事項を理解している。 b: ・語句や文のつながりをよくして構成の整った意見文を書くことができる。 ・ホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読んで理解したことを基に，ホロコースト博物館宛ての問い合わせの手紙の形式で，自分の感想や要望を簡潔に整理して書いている。 c: ホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読んで理解したことを基に，ホロコースト博物館宛ての問い合わせの手紙の形式で，主体的に自分の感想や要望を簡潔に整理して書こうとしている。	・定期考査 ・授業内活動　観察 ・授業内課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度